

授業科目名 (英文名)	疾病論 (小児科学) (Clinical Medicine (Pediatrics))	科目区分 対象学生	
単位数	1.0	開講年次・ 学期	3年次・前期
担当教員	田中 亮二郎 長谷川 大一郎 中岸 保夫 小川 禎治 丸山 あずさ	所属	兵庫県立こども病院
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1 . こどもの病的状態を判断するポイントとその考え方を理解する。 2 . それぞれの病的状態への対応の基本的な方針および考え方を会得する。		
講義内容・授業計画	講義内容 1) こどもの生理的な特徴とそれぞれの疾患の病態生理を理解できるように説明する。 2) さらに主要な個々の小児疾患の臨床像と看護上の問題点について講義する。 授業計画 (全 8 回) 1) 総論 : 小児の特徴、成長・発達、栄養、フィジカルアセスメント、保健、倫理、輸液の基本 (田中亮二郎 担当) 2) 小児救急疾患 (田中亮二郎 担当) 3) 遺伝性疾患・染色体異常・先天性代謝異常症 (長谷川大一郎 担当) 4) アレルギー・リウマチ疾患 (中岸保夫 担当) 5) 感染症総論 : 予防接種とその諸問題 (中岸保夫 担当) 6) 小児の細菌感染症の各論と小児のウイルス感染症の各論 (中岸保夫 担当) 7) 呼吸器疾患 (中岸保夫 担当) 8) 血液疾患および悪性疾患 (長谷川大一郎 担当) 9) 先天性心疾患などの循環器疾患 (小川禎治 担当) 10) 小児の消化器疾患・腎疾患・内分泌疾患 (長谷川大一郎 担当) 11) 神経系疾患・発達障害 (丸山あずさ 担当) 12) 新生児疾患 (小川禎治 担当) 試験 (田中、長谷川、丸山、中岸、小川担当)		
テキスト	ナースとコメディカルのための小児科学 (日本小児医事出版)		
参考文献	印刷物を配布予定		
成績評価の基準・方法	成績評価は、平常点 (授業態度・グループワーク貢献度・レポート等提出物状況 20 % と定期試験 80 %) により行う。		
履修上の注意・履修要件	とくになし。		
実践的教育	兵庫県立こども病院の医師が教員として実務に関連した内容の授業を行う。		
備考			